

平成 28 年度 第 7 回 水辺とみなとのまち部会 会議概要	
日 時	平成 28 年 9 月 15 日 (木) 13:30~14:50
会 場	市役所 分館 3 階 302 会議室
出席委員	藤田委員, 田村 (幸) 委員, 外内委員, 大堀委員, 関谷委員, 豊嶋委員, 大坂委員
欠席委員	青木委員, 星野委員, 小島委員, 渡辺委員
事 務 局	小柳主幹, 外川副主査
議 題	座長挨拶・前回から部会当日までの報告
会議内容等	<p>○ 事務局より, 副座長の星野委員 (市商店街連盟推薦) が辞任することになり, 後任を同団体から選考中である旨報告がありました。</p> <p>○ 8 月 28 日 (日) 西大畑コースについて 参加者は 3 組 6 名。シティガイド 1 名, 担当委員 3 名 (外内委員, 田村 (幸) 委員, 関谷委員), 事務局 3 名 (うちカメラマン 1 名) で実施。</p>
議 題	夏休み親子社会科体験「訪ねよう! 北前船物語」を終えての評価
会議内容及び決定事項等	<p>1 はじめに 水辺とみなとのまち部会が数ヶ月かけて企画した「夏休み社会科体験『訪ねよう! 北前船物語』」の動員数は, 目標大きく及ばず想定外の少人数に終わった。この結果を私たちは厳粛に受け止め, 次へ引き継ぐにふさわしい評価と教訓を 2 回にわたって取りまとめることにしました。9 月の会議の報告は以下の通り。</p> <p>2 参加者アンケート結果について ①7/23 日和山コース, ②8/18 沼垂醗酵コース, ③8/28 西大畑コース, それぞれの参加者から「児童用」「保護者用」と区別してアンケートをお願いした結果, 3 コース合計で参加者の 71.0% (22 名/31 名中) の方から回答を頂きました。</p> <p><u>アンケート結果からの特徴点</u></p> <p>(1) 参加した感想について 児童・保護者合わせて, 3 名を除いた回答者の方 (81.8%) が「大変楽しかった」, 「まあまあ楽しかった」と評価していました。</p> <p>(2) 「大変楽しかった」, 「まあまあ楽しかった」理由について 「北前船の歴史が勉強でき, いろいろなことを知ることができた」, 「初めて訪問した場所もあり, 興味を持てた」に回答した方が多かったです。</p> <p>(3) 訪問先で印象に残った場所について</p>

	<p>全体を通して、「旧小澤家住宅」の人気が高く、そのほか、「日和山（住吉神社）」、「峰村商店」、「旧齋藤家別邸」に人気が集まりました。</p> <p>(4) この企画の今後の継続性について 「暑い夏ではなく、春・秋にする」、「白山神社付近の訪問先を入れる」、「参加費をもう少し安く」、「訪問先を少なく、全体時間を短く」、「企画後も使えるガイドブックを作る」、「参加記念品を良くする」などが体勢を占めました。</p> <p>3 企画における部会委員としての感想・意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画に魅力が無かったのか。 ・宣伝媒体を区だより、チラシ、HP に頼っていたが、早くから学校訪問をして呼び掛けすべきではなかったか。 ・子どもたちのライフスタイルの変化を見逃してはいなかったか (⇒高学年の子どもは親離れしている。女子の親子の参加は多かったが、男子は数組だった) ・実施時期を猛暑にしたのは、敬遠される最大の原因ではないか。 ・宣伝には、参加者プレゼントを強調すべきではなかったか。 ・アンケート結果と私たち自身の反省点として、この企画に対する失望感はありません。しかし、企画を立案・実施する私たちが高齢であり、今の子どもを取り巻く環境の変化に疎かったことが最大の反省点と教訓にしたい。 <p>4 今後の水辺部会の進め方</p> <p>(1) 次回水辺とみなとのまち部会で報告書をまとめる会議にする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①3 コース別に参加人数、訪問施設、スナップ写真等をまとめる。 ②参加者アンケート集計結果をまとめる。 ③水辺とみなとのまち部会として、夏休み社会科体験「訪ねよう！北前船物語」の事業報告を作成する。 <p>(2) 12月上旬、開港150周年を念頭に下町地域の4コミ協代表及び「まちづくり団体」代表との『懇談会』を開催したい。</p>
その他	